

特集

安心して暮らせるまち東海村

皆さんは、日常生活で「移動手段」を意識したことはありませんか。今回は、移動手段と安心して暮らせるまちの関係性について一緒に考えてみましょう。

皆さんは、普段何を使って移動していますか。例えば、子どもと一緒に徒歩で公園へ向かったり、友達と自転車で遊びに出掛けたり、村外へ遠出するために電車や路線バスを使ったりなど、目的や天候、年代、運転免許証の有無等に応じて、移動手段を選択していると思います。

将来の移動手段を考える

そこで、今一度考えてみてほしいのが、「もし普段使っている移動手段が使えなくなったら」ということ。今、自動車で出掛けている方も、将来年齢を重ね、運転が難しくなった時に、代わりに使える公共交通があるかどうかは、暮らしの質に大きな影響を与えます。

安心な暮らしと公共交通

安心して暮らせるまちには、将来も使える公共交通が整備されていることが重要です。そこで今回は、村の代表的な公共交通であるデマンド



村の代表的な 公共交通



デマンドタクシー 「あいのりくん」

村内であれば、指定した場所から希望する目的地まで1回300円（要件該当の場合、軽減措置あり）で利用できます。



路線バス （茨城交通株式会社）

JR東海駅を起点として、フローレスタ須和間・南台・緑ヶ丘循環線や茨城東病院・海浜公園西口線などがあり、村内外への移動に便利です。



東海村地域公共交通会議委員
河野 進さん

— Interview — 東海村の公共交通

東海村は、路線バスが通る地域であれば歩いて行ける距離にバス停があることや、自宅まで迎えに来てくれるデマンドタクシーがあることなど、コンパクトなまちである利点を生かした村ならではの公共交通を展開しています。現在のデマンドタクシーや路線バスの運行ルートは、事業者や公共交通会議、地域住民のニーズを踏まえ、試行錯誤を繰り返しながら決めてきました。地域の高齢化率や利用率の変化に伴い、今後も公共交通は変化していくため、「自分事」として、みんなで公共交通の未来を考えていくことが重要です。

タクシー「あいのりくん」と路線バスに焦点を当て、利用者と事業者を取材しました。取材を通じて、人々の生活に欠かせない公共交通の重要な役割が見えてきました。

デマンドタクシー
「あいのりくん」

村内ならどこでも送迎！



利用者
柴山靖子さん

「あいのりくん」は
“なくてはならない”存在

デマンドタクシー「あいのりくん」は、買い物や通院、陶芸教室に通うため、週に4日程度利用しています。

15年ほど前、自転車で総合福祉センター「絆」に向かった際、転んで腕を骨折してしまいました。自転車で乗れず困っていたところ、この「あいのりくん」を知り、それからずっと利用しています。

1回300円という安さはもちろん、自宅まで送迎してくれるので、雨や雪の日でも傘いらず。目的地が同じ場合は、近所の方と一緒に利用することもありますが、それもまた楽しみの一つです。ドライバーさんも、オペレーターさんともとても優しく丁寧に対応してくれます。

「あいのりくん」は、私にとって、なくてはならない“存在”です。



オペレーター
道上 登紀子さん

“また乗りたい”と
思ってもらえるように

デマンドタクシー「あいのりくん」のオペレーターを務めて19年目になります。業務は、主に電話やWebでの予約受付や配車ルートの調整などを行っています。

最近では、1日平均約170人の方がご利用されています。買い物や通院など、その日の予約状況に応じて、利用者にとって最適なルートになるよう配車を調整しています。時には、目的地の病院が休診日だと分かった際は、予約受付時にその旨をお伝えし、別の日を提案することもあります。

“また乗りたい”と思ってもらえるよう、“丁寧で分かりやすい対応”を心掛けています。毎日が少しでも楽しくなるよう、私達も丁寧に対応いたしますので、まだ乗ったことがない方もぜひご利用ください。

ぜひ
ご利用ください！

デマンドタクシー
「あいのりくん」

利用方法

まずは乗ってみよう

村内在住の方であれば、1回300円で、村内どこでも送迎します(要予約)。便利なデマンドタクシー「あいのりくん」をこの機会にぜひご利用ください。

【問い合わせ】産業政策課 産業政策推進担当
(☎282局 1711 内線1269)



STEP 1 事前登録

—受付窓口—

- ・東海村役場
- ・総合福祉センター「絆」

STEP 2 予約

—予約方法—

- ・電話(☎306-2828)
 - ・Web予約
- (右の二次元コードから)



STEP 3 利用

村内であれば、指定の場所(自宅など)から指定の場所(病院など)まで送迎します

令和7年1月から
AI配車が始まります！

AI配車とは

これまで、人が担っていた、デマンドタクシーの送迎時刻や運行ルートの選定を自動化するシステムのことで、このシステムが導入されることで、

・スマートフォンアプリから予約可能 ※電話予約は引き続き行います。

・24時間いつでも予約可能

・車両の大きな出発時間・到着時間が予約時に分かる

など、今まで以上に使いやすく便利になります。

新システム導入に向け説明会を開催します

新システム導入に伴い、下記日程で説明会を開催します。説明会では、「AI配車アプリのダウンロード・使用方法」「利用登録」等について、詳しく説明しますので、お気軽にご参加ください。※説明会の際に利用登録をご希望の方は、スマートフォンとメールアドレスをご用意ください。

今後のご連絡

現在、新システムの準備を進めています。新システム導入に伴い、従来のWeb予約が廃止になったり、改めて利用登録が必要となったりする場合があります。詳細は、説明会や「広報とうかい」等でお知らせします。

《AI配車説明会日程》

開催日	開始時間	場所
11月27日(水)	午前10時	石神コミュニティセンター
11月29日(金)	午前10時	白方コミュニティセンター
12月6日(金)	午前10時	村松コミュニティセンター
12月7日(土)	午前10時	中丸コミュニティセンター
12月11日(水)	午前10時	舟石川コミュニティセンター
12月15日(日)	午前10時	真崎コミュニティセンター

路線バス

安心・安全に運行します！



茨城交通株式会社
代表取締役社長 任田 正史さん

公共交通は安心な暮らしに必要な要素の一つ

路線バスは、時刻表どおり運行するため予約の必要がなく、また、一度に多くの方を乗せることができます。このようにデマンドタクシーとはまた違った良さがあります。そのため、東海村の路線バスとデマンドタクシーはお互いに補完し合える存在と言えるでしょう。公共交通と聞くと、免許返納等により車を運転できなくなった高齢者が利用するイメージがあるかもしれませんが、しかし、将来自分が年齢を重ね、いざ必要となった時に公共交通が存続するためには、恒常的な利用が不可欠です。将来も安心して暮らし続けるためにも、休みの日にお子さんを連れて散歩がてら路線バスに乗ってみるなど、ぜひお気軽にご利用ください。



茨城交通株式会社
運転士 池内 淳さん

安心・安全かつ快適な運転を心掛けています

バスの運転士を始めて、現在9年目になります。幼い頃からバスが好きで、こうして生まれ育った東海村内を走るバスの運転に携わることができ、大変うれしく思います。運転士はバスの安全運転はもちろんのこと、乗車方法が分からない方への丁寧な説明や、乗り降りに困っている方がいれば手を差し伸べるなど、お客様が快適に過ごせるよう細かな気配りも大事になります。バスの運転をする中で、一番うれしいことは、お客様が降車時に言ってくれる「ありがとう」の一言です。今後乗って良かったと思っただけの運転を心掛けていきますので、ぜひ路線バスをご利用ください。

活用事例

村公式YOUTubeで情報発信を行っている
新人職員「石田」が、実際に路線バスに乗って、
国営ひたち海浜公園のコキアを見に行ってみた！

東海村の魅力を
調査します！



『石田がゆく』とは

東海村役場に入庁して、まだ2年目の新人職員「石田」が、村の魅力を調査・発信するYOUTube動画シリーズ。
村外出身の石田が、村のあらゆる魅力を探究するからこそ、村の潜在的な魅力に気付いたり、視聴者の皆さんと同じ目線で、一緒に東海村をもっと好きになれるよう日々頑張っています。
現時点で、12本の動画を配信中。皆さんに視聴いただくほど、石田は成長しますので、ぜひ左上の二次元コードからご視聴ください！
また、今回特集した公共交通の分かりやすいマップもあるので、左下の二次元コードからご覧ください！



【石田がゆく】再生リスト



とうかいむら公共交通マップ

村の木・鳥・花やイモジーとの腕相撲対決など、内容は盛りだくさん！

路線バスの経路図や時刻表、「あいのりくんの」利用方法などを掲載！

